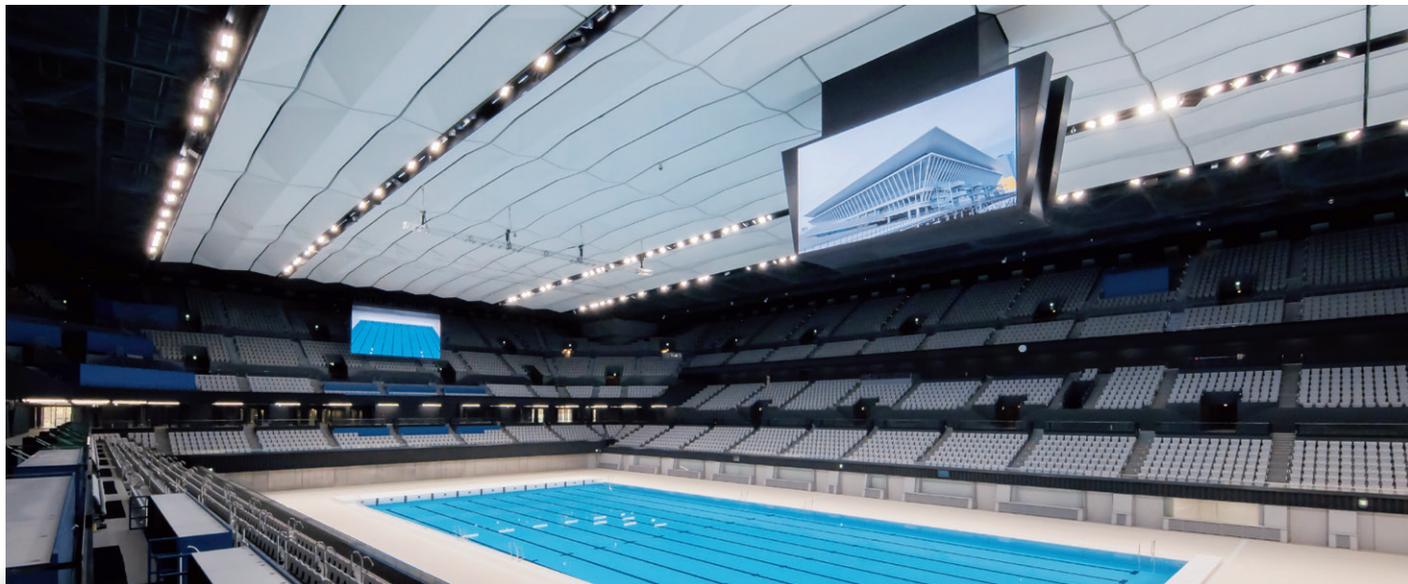


様々な水泳競技が行われる新施設を パナソニックの映像システムでトータルサポート。



東京アクアティクスセンター様

導入システム: 競技用映像撮影・表示システム

導入時期: 2020年2月 導入地域: 関東

導入システム紹介

- 高精細な映像で水泳競技大会を盛り上げる大型映像表示装置
- 競技を真上から撮影する4Kリモートカメラ
- 優れた機動力で大会の様子を撮影するHDスタジオカメラ
- 多彩な映像演出が可能なライブスイッチャー

背景

数々の大会が開催される水泳競技場に多数の映像システムを導入

水泳競技場「東京アクアティクスセンター」が2020年2月に完成しました。同施設はメインアリーナとサブアリーナの2エリアで構成され、それぞれに50m×10レーンの大型プールを配備。25mの飛込プールも備えており大規模大会に対応した新たな水泳の聖地として注目されています。競技を盛り上げる映像表示システムには合計4面の大型映像表示装置を導入し、映像撮影には4KリモートカメラとフルHDスタジオカメラを採用。さらに、操作性に優れたライブスイッチャーを常設するなど、パナソニックの映像技術を結集させたトータルシステムでサポートしています。

システム概要

競技を盛り上げる高品位な映像演出を実現

カメラは天井に取り付けたリモートカメラと、ドリーに乗せたスタジオカメラの2種類を導入。リモートカメラは競技を真上から撮影できるよう50mのコースに沿ってほぼ等間隔に4台設置しています。選手の表情や表彰式などを自由に移動しながら撮影できるスタジオカメラは、会場内各所に設けられた映像端子盤に光ファイバーマルチケーブルを挿して使用します。撮影した映像はコントロールルームに導入されたライブスイッチャーを経由して大型映像表示装置に出力。高画質なカメラと高精細な映像表示により、広い会場内の各観客席から迫力ある競技映像が楽しめるようになりました。

日本水泳の聖地となる世界最高水準の水泳競技場

東京アクアティクスセンターは、国際基準のプールと国内最大級の観客席を備える水泳施設です。国際大会を含めた様々な競技の会場として、またアスリートの強化育成の場として活躍していきます。

- 所在地: 東京都江東区辰巳二丁目2番1号
- URL: <https://www.tef.or.jp/tac/>



▲東京アクアティクスセンター外観



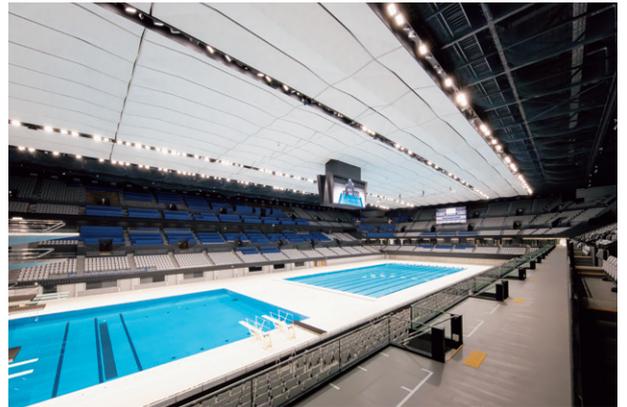
■ システムの特長

業界最高クラスの高コントラストを実現した大型映像表示装置

全4面の大型映像表示装置は、8mmピッチの高精細なLEDパネルを採用し、業界屈指の高いコントラストを実現。表示盤は横32文字、縦12行の国際水泳連盟の基準に対応し、万が一の災害時には放送設備と連動して放送内容に応じた視覚情報を提供します。また、屋内プール場では水しぶきの心配はもちろん、場内の湿度が非常に高くなりがちですが、本装置は防水防塵性能(IP65)に対応。さらに、内部の温度・湿度を最適な状態に保つ筐体内空調を搭載し高い安定性を確保しました。

様々な競技大会での使いやすさを追求したコントロールシステム

施設内にはコントロールルームを設備し、大会主催者がいつでも使用できるようになっています。ライブスイッチャーは最大32入力が可能でAV-HS6000を採用。カメラ映像に選手名やタイムなどのテロップを挿入して大型映像表示装置に出力します。コントロールパネルは小型のモデルを採用し、プールサイドに接続端子盤を設けることで持ち出すこともできるようにしました。さらに、タブレット型の操作パネルを用意。映像スイッチングやリモートカメラのコントロール、そして大型映像表示装置のON/OFFなどを手元の端末から簡単に操作することが可能です。大規模な大会から小規模大会まで、イベントの規模にあわせて柔軟に対応する制御システムを構築しました。



▲2つのプールと観客席が配備されたメインアリーナ。中央に両面型の大型映像表示装置を、妻側には片面型の大型映像表示装置を吊り下げて設置



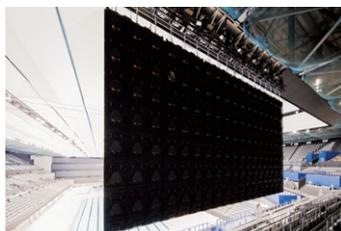
▲メインアリーナ中央の大型映像表示装置。表と裏の両方に映像表示が可能



▲主にタイム計測表示に活用するメインアリーナ妻側の大型映像表示装置



▲サブアリーナの様子。大型映像表示装置と、その画面の真下にリモートカメラ(4KインテグレートドカメラAW-UE70K)を設置



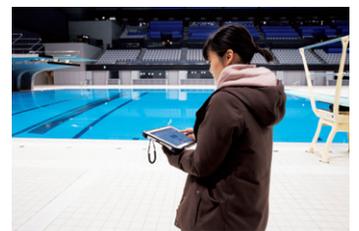
▲メインアリーナ妻側の大型映像表示装置を背面から見た様子。新開発の暴露型SMDを採用



▲防水のハウジングに入れて天井に設置されたリモートカメラ(4KインテグレートドカメラAW-UE70K)



▲ドリーに乗せたスタジオカメラ。プールサイドを柔軟に移動して撮影が可能



▲リモートカメラのコントロールから映像スイッチング・表示まで、タブレット端末で簡単に操作



▲コントロールルームの様子。映像確認用モニターは最大16分割のマルチビュー表示が可能



▲2MEライブスイッチャーAV-HS6000のコントロールパネル。キャスター付きラックに乗せてプールサイドへ持ち出し可能



▲両アリーナに設置された合計5台のリモートカメラを制御するリモートカメラコントローラーAW-RP150GJ



▲スタジオカメラの各種機能を操作する2台のリモートオペレーションパネルAK-HRP200G

■ 納入機器

● 大型映像表示装置

- メインアリーナ中央
 - ・6m×10m 8mmピッチ ×2式
- メインアリーナ妻側
 - ・7m×10m 8mmピッチ ×1式
- サブアリーナ
 - ・3m×7m 8mmピッチ ×1式



- 4Kインテグレートドカメラ
 - AW-UE70K ×5台

- リモートカメラコントローラー
 - AW-RP150GJ ×1台



- スタジオカメラ
 - AK-HC3800G ×2台
- カメラコントロールユニット(CCU)
 - AK-HCU200 ×2台
- リモートオペレーションパネル(ROP)
 - AK-HRP200G ×2台
- 7型LCDビューファインダー
 - AK-HVF70G ×2台



- 2MEライブスイッチャー
 - AV-HS6000 ×1式

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社
〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目21番1号 汐留浜離宮ビル
ビジネスソリューションサイト

<https://biz.panasonic.com/jp-ja/>

お問い合わせは パナソニック システムお客様ご相談センター

0120-878-410 受付: 9時~17時30分(土・日・祝日は受付のみ)
携帯電話・PHSからもご利用いただけます。(お問い合わせの内容によっては担当窓口をご案内する場合がございます)
ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/cs/cntctus/>